

令和8年第3回定例会

一般質問通告書

厚真町議会



令和8年8月19日

厚真町議会議長 渡部孝樹様

通告議員氏名 折坂泰宏 

第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
SNS 利用の教育指導について	近年、国際的な潮流として SNS の利用規制として年齢制限の法律を施行する動きが広がっているところである。昨年オーストラリアでは16歳未満の利用を禁止する世界初となる法律が施行された。日本においては子ども家庭庁による有識者会議で、子供の SNS 利用規制に向けた中間報告を提示されたところであるが、厚真町教育委員会としての取り組み、また指導方針について教育長の見解を伺う。	教育長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No. 2

令和8年8月26日

厚真町議会議長 渡部孝樹様

通告議員氏名

橋本豊

第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
パークゴルフ場の建設計画と維持管理について	町内には3カ所のパークゴルフ場があるが、オープン当初からするとコースの縮小や芝生の張替え、土砂流入など地域の方達が利用したい時に使用できない時期もあると聞いている。 パークゴルフは子どもからお年寄りまで誰でも気軽にお金をかけずに楽しめる軽スポーツでもあり、緑豊かな芝生の上を歩くことで、健康づくりやストレス解消にも大きな効果が得られるスポーツだと思っている。 ①北部地区にもパークゴルフ場が建設予定であるが、その後の予定はどうなっているのか。 ②オープン後の維持管理を地元自治会にお願いしたいということであるが、自治会に負担がかかるのではないか。	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No.3

令和 8 年 8 月 28 日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹 様

通告議員氏名

澤口 孝 樹

第 3 回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
高齢者が安心して暮らし続けられるまちづくりについて	高齢化や単身高齢者世帯の増加だけでなく、共働き世帯の増加など、地域社会を取り巻く環境が変化する中、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、移動手段の確保だけでなく、日常生活における見守りや社会とのつながりなど、生活全般を支える環境づくりが重要となっている。 本町においても、加齢や生活環境の変化によって、これまで当たり前だった「移動すること」や「人とつながること」が難しくなった場合にも、安心して暮らし続けられる地域づくりが求められると考える。 そこで、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための取組みについて伺う。 ①おでかけパスや既存の交通支援に繋げ、免許返納後の生活を具体的にイメージできる情報提供や生活モデルを示す取組が必要だと考えるが、町長の見解を伺う。 ②高齢者見守り支援事業と緊急通報装置設置事業について、それぞれの対象者や支援内容と利用状況を踏まえ、現在の高齢者見守り体制をどのように評価しているか。今後、限られた財源の中で、より効果的な見守り体制を構築するための見直しや緊急通報装置拡充を進めるべきと考えるが、町長の見解を伺う。	町長
厚真町らしさを活かしたまちづくりとシティプロモーションについて	人口減少や価値観の多様化が進む中、まちの魅力を町内外に伝え、町民の愛着や誇りにつなげる取組が重要と考える。 本町が大切にしている価値や「厚真町らしさ」をどのように整理、共有し、まちづくりや情報発信、シティプロモーションに一貫して反映していく考えか、町長に伺う。	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



令和8年8月31日

厚真町議会議長 渡部孝樹様

通告議員氏名

伊藤 富志夫

第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
介護保険事業計画の第9期から第10期への策定について	1. 介護保険事業計画の第9期プランが今年度で終了するにあたり、現在第9期の総括が行われつつあると思うが、第9期プランの達成と課題について、どのような話し合いが進められているか。厚真町での現状での到達と課題を聞く。 2. 第10期プランについて、「地域類型」の導入についての考え方と、特定地域での「柔軟な対応」について、町はどのような考えでいるのか。 さらに、今後の介護保険料についてどのような動きになるのかも聞く。	町長
国保について	国保料の高騰が止まらない。そもそも国保には「構造的問題」があり、持続可能な公的医療保険制度にするには「公費負担増」が欠かせない。そこで下記について伺う。 子育て世帯、障がい者のいる世帯、ひとり親世帯など、弱い立場にある人達への「条例減免」活用や市町村基金の活用で、住民負担の軽減をすすめる事はできないか。	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No.5

令和8年9月2日

厚真町議会議長 渡部孝樹様

通告議員氏名

菅原文子 

第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
関係人口の創出・拡大について	令和8年度町長施政方針の中で『近年は、町を支える力を増やすこと目的として「関係人口の創出・拡大」について取り組んでまいりました。本年度は、地域課題の解決、産業振興、防災力の向上などにつながる取組を推進してまいります。』と述べられた。 1：今年度、取り組まれている内容の進捗状況と、今まで取組んできた事業で本町における経済効果や波及効果はどの程度あったのか。本町にとって、関係人口の創出・拡大は重要な施策だと考える。将来的にどのような政策につなげていくのかを伺う。 2：関係人口の創出・拡大事業の増加に伴い、行政的な配慮や仕事量が増えてくると予想される。限られた職員数の中、職員の過度な負担にならないように勤務態勢などを考慮する必要があると考えるが見解を伺う。	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No. 6

令和8年9月2日

厚真町議会議長 渡部孝樹様

通告議員氏名 寺坂康生



第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
人工透析患者に対する今後の支援について	人工透析を受けられている方にとり、透析治療は命を維持するために欠かせない医療であり、現在町では人工透析患者に対する医療機関への送迎サービス、また交通費の助成として支援を行っているが、週に複数回、長時間の通院が必要で非常に大きな負担と考える。今後、透析患者の負担を軽減していくことはできないか伺う。 1. 町内の透析患者の現状について。 2. 今後の透析患者への負担軽減に対する町の考えは。	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会